

夏休みを迎えるにあたって

全校生徒の皆さん、4月から始まった平成28年度の学校生活も、明後日から夏休みです。夏休みを迎えるにあたって、学校生活は、一区切りとなります。

今年は、夏季大会が早く実施されました。特にサッカーについては7月10日から、また、野球は16日（土）から、男女バスケット、女子バレーは、18日（月）から開催されました。夏季大会というと、夏休みに入ってから試合だと思いがちですが、最近は大会日程の都合で夏休みの前からの試合が組まれるようになってきました。他の部活動については、21日から始まります。これまでの練習の成果を出し切ってほしいと思います。

ところで、7月12日から行われてきた三者懇談会はどうでしたか？保護者を交えて、学習面や生活面、さらには部活動に関わって担任の先生としっかり話すことができましたか。学習面については、学校の授業での取組状況や家庭に帰っての家庭学習の積み上げが、大きく影響してきます。不十分なところを発見し、復習計画をしっかりと打ち立てて、コツコツ努力を重ねて克服できる良い機会が夏休みです。また、生活面での振り返りも重要です。朝の起床から、夜就寝するまでの皆さんの時間の使い方を振り返り、規則正しい生活を送り、毎日の生活のリズムを確立させることは、学習計画とともに大切です。

さて、明後日からの夏休み、皆さんは、どのような夏休みにするのでしょうか。部活動や学習など一人一人が何かに打ち込み、精一杯頑張れたといえる夏休みにしてほしいと思います。そのためにも最後まであきらめず、立てた計画に沿って、やりきる努力を続けること。「継続は力なり」といいます。特に3年生にとって夏休みの過ごし方は、今後の進路計画にも大きな影響を与えます。しっかりと計画をたて、あきらめずに最後まで取り組むことが何よりも大切です。また、1・2年生にとっても苦手教科の克服や体力アップに向けたあきらめない努力を続けることが飛躍への第一歩。皆さん「時間を大切に」1日1日を過ごしてください。

また、外出する際は、家族に「行き先」「帰宅時刻」「同行者」「用件」などを必ず伝えることや、痴漢や誘拐などによる被害を防止するため、「一人で出歩かない」「声をかけられても誘いに乗らない」「危険を感じたときは、勇気を出して大声で助けを呼ぶ」など、「命を大切に」ということを忘れないでください。夏休みは学校生活を離れ、家庭で過ごす時間が多くなります。「ちょっとくらい」「大丈夫」という過信は絶対禁物です。また、自転車の無謀運転による交通事故や川や湖、海での水難事故等、気持ちの油断は禁物です。

一人一人が夏休み明けの8月23日（火）に元気に学校に登校してくれることを願っています。

